

確まにあろ。
 一、全労内部分に於ける産業別組合の確立
 二、地方労務組合の結成促進
 三、第一産業力実業政策の確立
 四、地方大衆の未組織大衆への力強い働きかけ
 五、労農結合の確立
 六、フアシヨ及勤労の防衛
 七、帝主主義戦争の危機に対する斗争の強化
 八、日本共産党の合同による押し進めんとする方面の目標を
 我々がまことに尊重し、力強い斗争に奮起すべきことを全大衆の前に掲げしめたい。

昭和七年七月十日

全口労務組合同盟
 全労クラブ排撃同盟
 再建合同協賛会

警務部第二一五八号

昭和七年七月十三日

警視總監 藤沼 庄平

警務理事 芳田 深長

内務大臣 山本 達雄 殿

社会局長 官 殿
 各廳長 官 殿 (八ヶ岳林業)

7. 22 2859

全労對排合同再建運動、情勢ニ關スル件 (第四報)
 厚報標記、件前報後、情勢を記、通り

一、第二回再建合同協議會ノ決勢
 再建合同協議會側ニアリテハ既報ノ如ク七月八日午後二時
 リ小石川區表所傳道會館(前回ハ茲協議會館ナリシニ都合上